

インフルエンザの対応について（お願い）

日頃は、本校教育発展のために、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、インフルエンザの流行が危ぶまれ、社会全体で十分な対応が望まれる季節となりました。今冬は、コロナウィルス感染症の感染拡大防止も含め、大きな流行とはならないように万全を期して対応していきたいと考えています。

本校では、出席停止期間を『発症した（診断された）後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで』とし、インフルエンザの感染対策をしています。

つきましては、ご家庭でも、お子様の体調変化にご留意いただき、次のことにご協力をお願い申し上げます。（本校ホームページでもご確認いただけます。）

- 1 ご家庭におきまして、次のようなこと健康観察をお願いします。
(1) 鼻水 (2) 鼻づまり (3) せき (4) のどの痛み (5) 発熱 等
- 2 登校前の体温測定を引き続きお願いします。特にスクールバス通学生で、37.5℃以上の場合は、スクールバス乗車ができませんので、ご協力よろしくをお願いします。
- 3 インフルエンザ様症状が現れたら学校に連絡してください。
お子様のみならずご家族にも症状が現れましたら、速やかに連絡をお願いします。
- 4 臨時休校や学級閉鎖は、その時の実情を考慮のうえ、学校医と相談して決定します。
- 5 インフルエンザを発症しましたら、出席停止となります。本校では、出席停止の期間は、『発症した（診断された）後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで』です。
解熱後の登校につきましては、医師の許可を受けてください。
- 6 咳やくしゃみ等の症状があれば、他者に感染させる恐れがあります。無理をして登校せず、自宅での休養をおすすめします。登校時される場合は、ご家庭においてマスクの準備をしていただき、着用についても引き続きよろしくをお願いします。

【インフルエンザ感染者への対応】

感染者への対応

出席停止期間：「発症した（診断された）後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで」

ケース①：発症と診断が同じ日

月	火	水	木	金	土	日
発症・診断日	診断後1日目	診断後2日目	診断後3日目	診断後4日目	診断後5日目	診断後6日目
発症 (診断)	発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目	診断後6日目 かつ 解熱後3日を 経過。登校可能 となる。
出席停止						

ケース②：発症と診断に時差がある場合

土・日曜日に発症。受診が月曜日になり、薬を飲み始める。

登校可能期間であっても、インフルエンザの薬を飲んでいる場合は、登校できません（出席停止）。

土	日	月	火	水	木	金
		診断日	診断後1日目	診断後2日目	診断後3日目	診断後4日目
発症	発熱	受診し 診断される	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目
出席停止						

土	日	月	火	水	木	金
診断後5日目						
解熱後3日を 経過している が、診断後5日 目なので登校 は不可。		登校可能				

感染者が発生したクラスへの対応

- ・感染者が発生したクラスは，全体集会等の大人数が集まる行事には参加せず，可能な限りクラス対応（クラス単独の授業）を行う。
- ・感染者が発生した日を含んで，4日間クラス対応します。

月	火	水	木	金	土	日
クラスに インフルエンザ 感染者 発生	潜伏期間・要注意期間			他の児童生徒 に発熱等の症 状がなく，全員 体調がよけれ ばクラス対応解除 します。		
クラス対応	クラス対応	クラス対応	クラス対応			

☆家族に感染者がいる児童生徒の対応：

その児童生徒のみ，家族の発症日から数えて4日間，個別対応を行います。

週末に発症した場合は・・・

(例) 児童A：土曜日の夜に発熱。

金曜日：咳，発熱等の症状があった → クラス対応

何も症状がなかった → クラス対応なし

	金	土	日	月	火	水	木	金
児童A への 対応		児童A 発熱 診断	発熱	欠席 発熱	欠席 解熱	欠席 <u>解熱</u> 1日目	欠席 <u>解熱</u> 2日目	欠席 <u>解熱</u> 3日目
クラス への 対応	児童A 症状(+)			<u>クラス対応</u>	<u>クラス対応</u> 他の児童 に疑わし い症状が なければ クラス対応 解除			